

※ 印字カスレやカット長違い、エラーの原因となりますので、定期的に清掃を行って下さい

◆◆◆ 作業の前に ◆◆◆

※ ! 重要 ! ※

【ご注意事項】

- 部品取り外しの際は、電源を必ずお切りください。怪我や故障の原因となります
- 機械にはカッター刃が取付いています。取り外して作業を行って下さい
- シンナー及び部品洗浄油等は故障の原因となります。使用しないで下さい

<用意するもの>

アルコール      エアースプレー  
ウエス              綿棒  
プラスドライバー（カッター取り外しの為）

◆◆◆ 清掃箇所 ◆◆◆

【電源を切って作業を行います】

① サーマルヘッドの汚れ取り

- サーマルヘッドの先端部分を、アルコールを浸した綿棒で軽く拭き汚れを落とします
- 強く擦り過ぎると、ヘッド先端部分が傷つきドット抜けの原因になります

② カッター台の汚れ取り

<<必ず【カッター刃を取り外し】てください>>

- カッターマット交換の際に、ノリ部分が台座に残る場合があります
- アルコールを浸した綿棒で取り除いて下さい

③ 印字テープが当たっているロッド（棒）の汚れ取り

- 印字の際にテープが擦れるロッド部分（棒）に汚れがこびりつく事があります
- アルコールを浸したウエスで汚れを落としてください
- ウエスが届かない箇所は、綿棒を使用して下さい

④ ラベルセンサー／テープエンドセンサー等の埃取り

- センサー部分に埃がたまり、センサーの反応が悪くなる場合があります
- エアースプレーで埃を飛ばし、誤反応を防ぎます

⑤ カッター台の穴から埃飛ばし（マットソレノイドエラー回避の為）

- ハンギリモードをご使用の場合に、埃等により動きが悪くなりエラーが発生する場合があります
- エアースプレーで埃等を飛ばし、ごみを取り除きます

<ホットマーカースPシリーズの清掃方法>

【電源を入れて作業を行います】

- ⑥ ドライブローラー／プラテンローラーの汚れ取り
  - ・ローラー部にアルコールを浸した綿棒を当て、フィードキー「F」もしくはバックキー「B」を押しローラーを回転させ汚れがなくなるまで、拭き取ってください
  
- ⑦ プリフォアードローラーの汚れ取り
  - ・プリフォアードアームを上げ、ローラーを回転させながら汚れを拭き取ります
  - ・アルコールを浸したウエスまたは綿棒を当て、汚れが無くなるまで行って下さい

<チェック表>

清掃日：           年           月           日

チェック項目	清掃確認	備考
① サーマルヘッド清掃		
② カッター台清掃		
③ ロッド清掃		
④ センサー埃飛ばし		
⑤ カッター台埃飛ばし		
⑥ ローラーの汚れ取り		
⑦ ローラーの汚れ取り2		